

## 校訓 『高く 大きく 美しく』

### 教育目標

「誇り高く 夢大きく 心ころ美しく  
よりよい社会を創ろうとする生徒の育成」

中村中学校 学校通信 NO.21 2022.3.11 発行 TEL 0880-34-4137: 文責 山崎 利彦

### 卒業する3年生、進級する1・2年生に

～ “よりよい社会” を創ることができる大人に成長してください～

今日、3月11日は11年前に東日本大震災が発生した日です。まだ幼かった皆さんは、直接、自分の記憶の中にはないかもしれませんが、何度となくその震災の様子を目にしながら成長してきたことと思います。そして、日本では復興への取組が始まり現在に至っています。まだ復興の道のりは道半ばですが、震災を乗り越え“よりよい社会（生活）”を築こうと努力されている方が各地に多くいます。ぜひ、そういう人々の生き方や社会を見つめる日として、「3月11日」という日を、心に留めておいてほしいと思います。



少し視野を世界に広めてみると、ウクライナでの戦争が連日のように報道されています。20世紀に幾度となく繰り返された戦争の歴史、その教訓の上に立って国際社会が築かれていたと考えていましたが、このような形で国際秩序が崩されていく現実を報道で見るたびに、本当に“平和な社会であってほしい”と願うばかりです。中学生はまだ“子ども”とみなされますが、社会の出来事を自分ごととしてとらえ、深く考えていける年齢に達しています。ぜひ“よりよい社会”とはどんな社会なのかを考え、そういった社会の実現に力を発揮できる人になってほしいと思います。

卒業式を明日に控え、直接、学校とは関係のないことを書きましたが、本校の教育目標には「**よりよい社会を創ろうとする生徒の育成**」という言葉があります。生徒は、数年後には社会人としてどこかで働き、自分の生活や社会を築いていきます。その時、学校での学びが“よりよい社会”を創るための学びになっていなければ、学びの価値はないと考えています。先日の四万十市へ送られてきた爆破予告もそうです。堪能な情報技術を持っているなら、その力をどうして不安をおおることに使うのか！別のことに使えば、きっと違う人生が送られるのに…とも考えてしまいます。

“学力向上”は大切ですが、学校での学びが一人一人の豊かな人間性を高める学びであること、そして、他者と協働したり、対立を克服する力を養うものでありたいと思います。本校での学びが、そういう力を高められるようにとの願いをもって、卒業式の前日に校長としての思いを書きました。明日の卒業式は、全員の生徒は出席できませんが、3年生の門出を温かく、しっかりと送りたいと思います。

### 来年度の学級編制について（お知らせ）

高知県では、今年度まで中学校1年は30人学級、2・3年は40人学級の学級編制がとられていました。国の基準は、1～3年生すべてが40人学級ですので、中1は少人数での学級運営ができるように配慮されてきました。しかし、来年度からは、中1～3すべてで35人学級編制が可能となりました。これは、高知県が独自に実施するものです。本校もこの制度を活用し、来年度から通常学級は1～3年生全てで35人学級をすることとします。そのため、来年度は新1年生が4学級、新2年生が5学級、新3年生が4学級という学級編制で学校を運営し、1クラス約30人前後の人数となる見込みです。

今年度の修了式は、3月24日（木）です。1・2年生の登校もあと2週間です。この日に在校生のみで離任式も行います。残り少ない学校生活です。ぜひしっかりした生活を送り、来年度に備えましょう。